

プレスリリース

Basler が CXP-12 対応ラインスキャンカメラ(画素数: 8K/16K)を発表

Basler の新型ラインスキャンカメラシリーズの第一弾として、最新の Gpixel 社製センサーと高速インターフェースの CXP-12 を搭載した racer 2 L(画素数: 8K/16K)が新登場。照明やレンズを含め、システム構築に必要なものもワンストップで揃うなど、バッテリーの品質管理をはじめとする高度な撮影用途への活用が期待されています。

(2024 年 7 月 2 日、ドイツ・アーレンスブルク発)このほど、コンピュータービジョン機器のリーディングカンパニーBasler は、ラインスキャンカメラの製品ラインナップを拡充し、優れたコストパフォーマンスを誇る CXP-12 対応モノクロラインスキャンカメラ racer 2 L を発表しました。最新の Gpixel 社製センサー(画素数: 8K/16K、最大ラインレート: 200kHz)を搭載していることに加え、Basler フレームグラバー、FPGA 画像処理開発環境 VisualApplets と組み合わせて前処理を行うことで、CPU 負荷を大幅に抑えられることもその大きな特長。しかも、照明、レンズ、ケーブル、冷却機構を含め、徹底した試験を通過した完全互換のアクセサリーがワンストップで揃うため、高性能な CXP-12 対応ラインスキャンシステムを低コストで構築できます。

想定用途

急成長を続けるバッテリー業界において、バッテリーの性能を左右する電極塗工の品質管理は非常に重要です。ビジョンシステムを使用し、高速で動く生産ラインを撮影しながら、細かな塗工不良を検出するには、高性能なラインスキャンカメラが欠かせません。Basler racer 2 L は、画素数とラインレートの両面において必要な要件を満たしているため、正確、迅速かつ効率的な塗工検査が可能です。



Basler が CXP-12 対応ラインスキャンカメラ(画素数: 8K/16K)を発表

Basler は、コンピュータービジョン業界で豊富な実績を持つ世界的なリーディングカンパニーとして、優れた互換性を誇るハードウェアとソフトウェアはもちろん、各種撮影要件に合わせたカスタマイズサービスもご提供しています。創業は 1988 年。グループ全体で約 1,000 名の従業員を有し、ドイツ・アーレンスブルクの本社、日本法人のほか、ヨーロッパ、アジア、アメリカ合衆国にも販売・開発拠点を展開。コストパフォーマンスを重視した革新的な製品の開発、世界に広がる販売・サービスネットワーク、有名企業とのパートナー提携により、30 年以上にわたってさまざまな業界のお客様のビジョンを実現しています。

詳細については、お電話(03-6432-4080)またはメール(sales.japan@baslerweb.com)にてお問い合わせいただくか、当社のホームページ www.baslerweb.com をご覧ください。



広報に関するお問い合わせ

Carol Wong (アジア・マーケティング・コミュニケーション部長)

Tel: +65-6367-1355

Fax: +65-6367-1255

marketing.asia@baslerweb.com

バスラー・ジャパン株式会社

〒105-0002

東京都港区愛宕 1-3-4 愛宕東洋ビル 3F

www.baslerweb.com

Basler Asia Pte Ltd

35, Marsiling Industrial Estate Road 3, #05-06

Singapore 739257

www.baslerweb.com